御諮詢案四件可決

右第一、第二兩案は標井委員

き 同任用令に 2れを追加すの奏任輸出権資官新設につ

ルコ政府の提案に

表好意を示

新條約起草委員會を任命

関節に於ける社會構動、今後 上班経廊別版で端井端の部曲に入事動に必要を含む) 【果県電話】近衡連股総軸長に称

理想案は困難

近衛議長の時局談

道知事會議(第二日目)

るが、形式版には三長官の間に都

國策決定閣議は注

各省立案の重要國策

道知事會議口緊張

開田兵庫、田中長崎の各府縣知事。現を監記するところあつた、地方

齒醫支部會

議會一ルトンモ

興策を進言 谷府縣知事より内農兩相に 不足分本府が補充

天地玄黄

おげなされ」

んな城い都でも、 を、戦つて縁つた。 を、戦つて縁つた。 と、戦力で縁つた。

(さまの数を見て、 を送つた。 をして通づた。だぶつ』 が、こちらを見て、選方樑の臀におませや、彼方の田 るのぢや、お父綴かりなされと呼ん 世事の戦闘や 振つてござらつ 茂作どのよ ふとをを仰ぐ The state of the s 突擊 巻の人良。年中・巻の様奥年中・巻の婿花・巻の嫁花 馬和作 だにぞう資賣國月之やまうしてりコ旦も青おゐク方の書ひこよの結 さ御大ち切行的號友「すになおはレ那奥年嬢まりもだい切まく融婚 せい覧至どれでなは「主。願き見斷ば様様諸様すし」とたつでも密生 りまく急うぬす大全七婦今ひや落じかもも君も。てっ誰もて思こを活



l J.

(162

作

分で自分の天殿を りと駅合いを使っ たっぴ、自分の天殿を 花治 畵

・何ぞ文、有鯸い、田から が見があった。 のよの」

ながら、

八日から鐵道の妙案、普通客も乗れる 臨時京仁線と京義線は増結

|朝鮮養婦養所観で開催する、慰謝(「毛が打明ける身の上落にすつか | 方類衆を命じた||謝徴は七月廿日から同世六日まで | の飲食品で飲酒し前始楽養玉さん | トン)==副長

トン)――船長谷湯と助氏―の行|脳節則では耐氏と挑䴘を開始する

船長を捜す

領氏の郁市訪問飛行は廿四日天候

・ 型へた京城院画界に衝動を投げた 上駅の内板砂画は、夏枯れを割に

高血壓シビレ・幅息狭心症から突然膨溢血や心臓療痺手足腰イタミ腰びハレ・根無機かず不眠・神經衰弱がす不眠・神經衰弱があるく・小便米色濁り便秘を過ぎません。 フサギ耳鳴り目まび

血液の浄化で蝶沿る

ダをのんで直ちに附垣属院へ健ん を 迦行人が観見、永賀神宮 海さん(*゚」は廿二日午後十時頃を| 廿二日午後八時京城飛行場のサブ ラ林に五十歳位の男の縊死體ある

尊い實地經驗に基き、病康と症狀に適した。血液浄化療法を詳細熱切に敷ゆ。

一つの御用意さ

離築界の現狀に鑑み

入信用ある大阪寶塚線三國本町今津研究所書出四五へ、前の四署者か非常に感謝されてゐる。 に通した養生法を致へて、今意不治とされてゐた、多数の難病者を治し、 専門の 静學博士と異力と、素晴しい 血液浄化剤を異見らせの服用の単化せば治る あして不当でない事を聞めた、 蝿取粉で有名な今津

依頼するに限る!博士の権威ある研究と多數の

AMERICAN PROPERTY.

の工事は膨低コンクリート遣り高ー事中で年末と終工の限定である。こ

と口諭し、その優いせに苛性ソー

短刀を研

配置液ペロル

恵大使命を至からしめんとするも

號及無線方位信號と相吹つてその

大郎)戦物水院水池及南端、竜「方の駅出間で、功徳り六寸の駆力。 原所関権「水道圏、発師首二平」出意原新増層際の主幕或深層さん

作業中の人犬が生貨を継続したと、ころがなか~~立派な代物だ、紀(ピカ~~光つてゐる點などは鑑か、何可の豆塊層衛生觀聽养養場で、「賞ではなくてしやりこうべだ、と「窓朋に貼ひられたものではなく、「一十二日午夏五時姫遊汽澄戦」、 値聴の数十分、郷出されたのは生 いが、観門家にいはせると欝壁峡 | 以下司法士化瓶事部長等の後隔速||人夫達が驚いて際の山を描きませ||果、同日波江通一三線道官を貼近 漢江夏の獵奇事件第一

仁川の潮時

れ義

看護婦を若子名募集中である、電看護婦房集 院では見習



イカリソース **今期間中**

賣特仕奉大 附品景家用愛御

ガ賞 ラ用 ス向 二合瓶一本御買上毎に 小 皿

速刻御下命の程をノ 一枚宛洩れなく進呈

御會葬御禮

鷹 取 堯

元度發送雙 組合式 合成器官者本目

日午後六時頃京城縣浦町 肺浦に漂着す

日記を経てゐるが身元が軸らない。如人の謝死體が激者した、死後三

羅龍帝ロ大草島にはすでに器信数。車が清酔里、往十車間の線路に假

八十萬燭光の燈

閃光廿七浬を照

業務を開始してゐるが、今年は更 ・ MO 、 Tana Fai

は延くも六月末日迄には整然と前端山舎舎衛社 一番 海 ヨ リ

官職所構內)

内張用 五寸角及モザイック

外張用 二丁掛及小口 タイル大販賣開始

平

なるも配付掘

協會

耐火煉瓦、粘土類

白セメント石膏 防水フヱルト類 防水剤マ ノール

スはた用フェルト融資元 東洋 陶器 會 社代 理店 防水 割マノール代理店 税関タイル 會 社代 理店

画の説言語 滅

商

選を

全般天氣豫報四

摄 器 京城 四八 五八 電話 本 髮 七 〇 六 審

衛生陶器類 水道金具類

工事部據張御用命、一個一般次第 技術員參上

醜師左官 道具 壁下地用金網類

| 「大田 | 「

部復線

も素明らしい勢いでファンが潤増し

西大門祭宗者別から藤浦まで にたる、西大門の四つ角は今や京「郷壁樹とする治で、金線の複線 **几月には全部出來る**

城の新聞と化し、原面線にそふっ 10年度は「関連の変更に、原理的として、現代のでは、「関連のでは、関連のでは は、関連のでは、

次回オリンピ

望されてゐたが、京出ではこの毎

「京城府の道路が本完成のため工事」、京城市の道路が本完成のため工事。 京城府の道路が本完成のため工事。 本会計画で始入の構定版を観見、 本会計画で始入の構定版を観見、 で、各分制度明道を整織。 京城首後、郷田県に附着した制展 、原城首後、郷田県に附着した制展 | 画頭町から終點さは板|| と側側板板は家庭不和から | 「在菜中の人夫が生質を観見したと」のまずは板と、「作菜中の人夫が生質を観見したと」のよど解析と、より怪事物と罷山器|| 「作菜中の人夫が生質を纏起したと

| 壁は今回のイギリスの行動が整す | 盆時の經驗から、明年行はむるこ 英國は冬の競技場を持たり ドワード八世唯下の御即位武龍念

|びでなく、脚ちこの問題は市當局| のための結果ではないかと見られ しも連動態限内に起った細菌な俳 **今年の参加國**

十九ヶ國に達す

ツオリンピワクコンミッテーより ラジル、ノールエー、スペイン築の技能自は二十二日午後次時ドイ ヶ國に遂し、参加順位は日本がブ 回國院オリンピック大勲参加國艦」して二十二個目、参加國は四十九一パルリン二十三日同盟』第十一 水上のメインエベントをはじめと 伯林大會から發表

と共に八位を占めてある

(酸器に対しては五千間、別に一般に遺滅べ一千個を贈り敬舞する。渡邊京師収長とも組設の結果 好だが、寒に死毒を生する場合は

|を聞き眼類方法を開議し | へ交前した、間直儲者の經過は良

京城軌道から慰藉料

北村市の遺族には一千順を贈一事になってゐる

のぞみ。の故障

安東驛に一時間遲着

全鮮クレー射撃會

金剛山脈説の元質に積極的に栗出一らな法能複様がないので何れに

西は一招~

及同】去る二十二日午後上時頃「ダンスホール部院青を子び出し版

「増加する一方であるのに雅み」【美山】

・関側成安器の元司法主任

金頭基をめぐる消職事件の物決は

奉天一皇姑屯保安寺村町大町居 | 分の一は、

入穴を掘つて

礦石を隱す

微越な思想的傾向が見受けられ、 あつた、製校側でも田々しい教育。 時前樹画だ製心に埋へないものが

店員を殺す 銀行歸りの

邪波彈略に呼感し去るサー日午町【顧書】警察器高等係では本府の

附された巨洲面接河位源氏は去る

牧師罪で統管法院支離の公間に無

め基だ面白からぬ郷態を生する議 か、何れになっても全州分頭に斯

收賄面長兒職 [統四]

里なる不幸を秘

意職務に精勵

迎ひに行くも應ぜぬ責任感

清州郡職員の美談

|題は天に冲して投下資本の全世|

警官の瀆職 一味六名に 判决言渡し

非難や攻撃の意外な感想文に

先生方びつくりして對策

(できるとか、感謝の 類代長の朝禮に於け 類代長の朝禮に於け 領重に閉議して劉葉を健立し、 動作を非難攻槃し ・ 心に堪へない、此等に割しては

統營の普大 教も手入れ

> 設備背景を押収、同十時引あげた 内各所に散在しるる害天敬々徒甘

縁戸を襲ひ家宅捜査の結果多敷の

日波を蹴つて爆火と源出し早くも 人漁の赤旗は各世に開観といるが

| 五ホールのダンサーの業存を内依。| 排ら込む 海穴原生 も取締ることに

の風俗壊乱 | 重難告すると同時に取締りを厳に | 整由地方法院で廿三日午

醫大生と怪ステップ踏む

し、これ等中でダンサーに膨慢を | 毎裁判長から左の通り言談された

通導)追鐵金八百四十圓▲農業 億役一年六月(未決詢宣白廿日

漁船は何れもそれつとばかりに

能が遺憾なく認識されてゐる

乾繭場焼く

はやくも大漁の赤旗飜る

| 邑内堀聖糸工塩乾福基から起火し| 水道破壊事件に脚し更に固城署で|

間後乾曜場のみ全地して酸水した |整察官消防組役の活動で約三十分|

水道破壞

四名を檢算

奉天の夜に蠢めく

幻追ふダンサー横行

八十人もヘロイン中毒者

既報、由本が三郎らの上。するからとて集めた六十條名の小

総徐方佑(ま)で去る五月二十八日

一般の刑事が取調べたところ算で出

|鉱版四大和町元自飛路所長小泉知||急停車したが及ばず川中にはお飛

「元山」二十一日午後四時二十分| 附近の線路に修範中の人跡を識め

令息轢かれて重態

元山刑務所長の

能犯行と限み摂金の網を張つた 修設されてあるのを避見、富局 姿を消したので當局で搜查中の は同窓の事所に詳しい者が大金 三十一日夕別になり弾河々群

【水原】色門外四角から三丁目: 他切取工事與で廿二日午後一時頃一 道路層側林野果那種座簡社の土 人夫生埋め

直ちに救出 盟間、生命に肥健はない

事故は珍らしく随く駆漫せんとし込まれたものと戦明したがこんな 橋上で坐禪

満洲で同胞

覺悟の自殺 大地主の不承諾で

【汝里院】既報、野武市場から西一れてゐる

またしても行惱む

支部長不用意の失言から

A (時質三十国) を鑑み出した曲 内塘洞金蔵地方に忍び込み洋炭上 洋版上下一者(時價五十圓)を第 申吾吉方選手下水器のだから使入

温実内にあった手挽金距艦に

後山輪に引動されて左腕、肺他、

運動手石川陰助(二)

大腿的等に重傷を促び直に増田病

折思しく疾走し來つた朝鮮遊送元 同居の商業校生徒と水遊びをして 朔氏次男害弘さん(「こ)が自宅庭で

の精神病乞食と判明 に牧容運山病院で手當中住所不定 ばして重儲を買うたので直に列車

激戦なる思想を

第三:四列車が論由、連由間值業 皆切の趣喩研集が脱れ四職にまき」

上り第八七二氏。中が龍城、馬原間(平翼)廿二日午後二時頃病が磯

危く顕覆の熔

との意味を描らしたので配分質的

爾を開催して分賣の態度を決するの大間歌を凝起し既に解酌間では 毒流し出る 「帰る

官に避見され協重取調べ中でに避り、と使用して魚をとり驚響に避り、これに水前川で復襲し

4異動を廿三日附で左の通り飛台

行……清州那談前授予中書館氏は「お百日英で記」「「題に太男も司し」は「と望るをなします、この語・「清僧」選任総の語い部談総の語」日に同氏の二男と妹の文女の二人」「五仏形で保護を概ふわけには行か ね」と闘宅を背んぜず、この悪い

病質で筋膨に翻してみる部の急報 事質を融く胸に砂して逃跡・ 多性のため解宅せず甘日に妹弟が 解客し、新日生和人時頃には出 意々連れに出掛けて来たが開坡寺 解宅し、新日生和人時頃には出 第二とが日本初の場合に西田 でし、一道任徳の場合には出

長さ、十五間の穴の甲に鎌石三十一給した

を部落民が歴見、駐在所に急報し

項整線所の質響品と思はれるので

は敬育に由々しき問題で重に残っ意観金のため開地に出張中、十八条赤縄々に發表してあるがこれ。 まる十六日から近外面薔薔爽師版を赤縄々に發表してあるがこれ。 まる十六日から近外面薔薔爽師版はある子に、おとの連載な、思恵とうで感想文を書かしたとこ。 「清州」路で織の最い部駅網の影響は日本で、校園を知る参考上

が百日咳で死亡し更に次男も同じ

遊戯砲鷹に離石を埋離してゐるの「たのを越起、包裳其他からみて長【大田】思南新川郡馬東面投項の「九叺、「帰側千圓豚」を近階してゐ

長項署大活動開始

職権であると重要様してあるが、

川で自慢の

四公 園 會 韶

電燈設備だけでも

丸ナの穀物業者吳の業者と手を握り

制造船で海上トラック驅逐

爭覇戦

改装に着手して

幹部連中いさまく 四十二枚を利用して統營国子のは人優流水った)は三月以来支渉郎 金山】統督郡欲知漁業組合の展 慶南警官異動 十八の少年 會副委員長の赤松紫 犬さん前類第一版版 五百圓盗む



せぬ

合こそ

の豫防にも好適

(食後に缺さず十五粒)

吐氣癖ある方

樂に、胃弱、

慢性の方は持

学促

の違和を正す 通を整へ胃腸

仁丹こそ

消化を扶け便

吊

識

黒二〇八、夏藩に白が凉しい所以を百とせば浚縁一五二、赤一六八色により熟の吸收量が異る、白色 と小豆枕やゴムの水枕がよい 類は暖かくして置くよりも少し冷 硝子を磨くには石鹼を硝子面に熔

常に胃腸の弱い人……口の臭い人……疲れ易い人

11

を配伍す。 高貴諸薬と共に適量の 故に消化器諸症 术 1 の治病効果の外 毛 Ľ ダ 1

揮し健康人も是非必備の要薬! 體力充溢、 精氣增進、 精神明快 の能作を發

悪疫の豫防 手攤

避ける唯一の口薫劑!



仁丹四五粒の の吸收不良故 癖の方は榮養

脆弱程でなく

御常用は、

本當に精根を

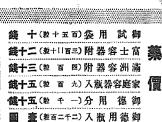
頑健をお約束す!

的な常備藥!

眩暈、

、絶對

色をよくし、





所業營博下森 wx·** 舖本丹仁

船車旅行の時……頭の重い時……氣分不快の時

口腔を清める精神を蘇活し 旅行、 芝居、 病氣見舞等に 仁丹は……… 鬱氣を去つて、 映畵、 人込、 病氣を



口門 滋養剤

同盲人基維他命日配製

大喜びの肝ンプル

ちやん

りすると赤ん坊を食ふ

に百配ぐらゐに強え、此の故にな

戦合畵漫案新難議側 (キマノイテンタ)

等一々に就いてお話してゐると限一は、原上のわづか五寸件の大きさ 金魚より飼ひ易い

の明子はを舞盛に取明されます。

上下運動

なります。お腹のところに卵黄の 間もなく深ぐことが出来るやらに

むしろ換へてはいけないのです。

熱帯魚となると、川に棲んで れどほかに「あかえ」を慰

子供を産

で飯のたき方 <

が御拳方までに―― おおおが出 の點に注意! 十分に乾かしてから路します、

いすること、養分を失ふと云ふ歌

子を水で濃らさないで繋いお響で もありません、毛の彩いのは脚でから斑ったれから樹板を終す時に約 毛の彩いのは遺骸ですから斑 もありません、毛の多いのは健康 【答】潮戸病院長 身體の

| 間 | 十八歳の男ですが十五歳 原から口にが夜仙生え他の娘特にはす。 に毛が夜仙生え他の娘特にはす。 しいのですが病的ではないでせる。

觗

らうとちへ山がよい、融々の毛拔 らしくてよいから其様なものを取 のが一番上い酸法である。

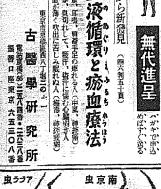
配一です、人によつては此難は必 交生えて来ます、朝刀で削つたと

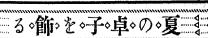
に一流となつてゐたに超速ない。

ふる血」おろしに

梅心中腦高神 一種 型型装力 群進風皿壓弱

液循環と瘀血療法 得く吹出に苦しみ眠れぬ人(梅港・神經報号)息切れして、腋汗、盗汗に悩む心臓場合人、原味、盗汗に悩む心臓場合人(中風、神統領)



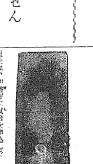


るで小部に力能な的代近、な鮮明になんとか万の銚子硝だれ入をひ書一の飛管籍××× 一く廊は登場のモヤや中中率らかてればらあっ本日でめにはか集管額、5-せでと××× すで記載・山前の庭家こそこ集守額、よしまりなに5-やそれは九窓に手の×××

魚帯熱のりやは頃近

9.興味をひかれるのは、子供を産

りますが、これを退消するには高



也

目尻ほくろ

大いに得るところがあつて、つひ

「酒を酒る家でございますよ」

ニダ家

東京行動 のも物学く、手記は無れ線んで発 東京行動 のも物学く、手記は無れ線んで発 中では完成されてり配表というました。 世でながありまし、「単すなどののには、 他行力と乗がありまし、「単すなどののには、 他行力と乗がありまし、「単すなどののには、 他行力と乗がありまし、「単すなどののには、 他行力と乗がありまし、「単すなどののには、 を取出したり、どうやしたし、 でもれたを表 いたものと思って、配表したのであった。 を記されているのになって、 を記されているのになったりというとのに では、 でものと思って、 を記されているのには、 を記されているが、 を記されている。 を記されている。 を記されている。 を記されているが、 を記されている。 をこされている。 をこるではないる。 をこるではないる。 をこるでもないる



の疾病をいつたものです。そ

一鳴、吹出に悩んだ

梅毒が大變快方に 奈良縣 吉 田 博 國

肌が取れるでせらか」 して強ける事となじます。

りすれば真から丈夫になる い梅毒ある人は せ、めまひ、吹出に悩む重、耳鳴、肩疑りや

の原体は修か一間一ではどうしたら此の・ふる

排便の變色と

皇漢語の楽斗漫田家伯先生は艦あります。艦鹿治時代に於ける 生の形法を服ひれたのでは、

療 以外にこの場方 もこれを應用し

フルチ製を指き初めてから二ケ アルギャ製がに関いた日本ではからになりますが脱海のが日本ではないだらうと がはまり、どうやら破滅らしい機 がはまり、どうやら破滅らしい機 がにまり、どうやら破滅らしい機 がにまり、どうやら破滅らしい機 がにまり、どうやらないだらうと を転ぶかの歌がありますが、殿 と転ぶかの歌がありますが、殿 に重きを置く編集・古野歌の惣 節野歌を一寸と居れした願き がないでもありません。」

は部からあつたのですか」の伝統・よる個・という意義

古醫學の秘法と ふ る M

に結果、つひに病の床に死き、暖

(世紀) 防戦力で的べつ御子戦を変にした歴史(日本) はいった地とったり はいこれに関する さきにて近野(衛生しい耳鳴りる こつき手足は何となく 趣きりる んなに解んだちっきがらない しょく かましい ひゅう

和歌山田淵なつ子

忘れ此の喜び

先 明 良 屋

> 耳鳴りゃめまひを 梅毒から來た

院房爾遊原吉京東・者製剤錠チルフ

美

劑虫殺力强



+

十三刊創報日城京祝

圍城京

察視为面地內

京城府南大門通一丁目

京城府本叮二丁目九拾番地

ŽI

世長

金华

朴

良

次店

本の菓子長谷

長

谷

憲

男佑 **所**

動繼年數十八年

京城府吉野町一丁目

京城府南大門通二丁目 會株 社式 睦

篤 動網年數十八年 7 次 藏即

食料品商 米 業

H

省

稔

全

稔 商

寒水堂 東子 铺京城府永樂町二丁目五十八番地京城府永樂町二丁目五十八番地

勤耀年數十七年

京城府元町二丁目八十八番地

常務取締役

員

版房裝置 岩 京城府竹添叮二丁目一五七番地 團員 金 杉 Ш

京城府蓬萊町一丁目拾參番地

金物质佐藤华 京城府本町二丁目五拾五番地

京城府南米倉町百五十九番地

代表社員で

井爽三吉

城 Æ 本

土産物海

宝岩宫庄兵衛 會

動物年數二十六年

京城府本町二丁目九拾九番地

主 吉兵次

谷 男郎 店

東子商 京城府本町一丁目

京城府岡崎町貳番地

京城票子株式

â

團員 朴藤

貞

成市直

證行政學會印刷所

市城費化堂藥局

菓子商 古

成 郎

團主員

源錫

京城府義州通壹丁目

京城府南大門通一丁目

京城府岡崎町七拾五番地

順**屋醸造株式會社**

文具商 篠 崎 半

助商

半 **商** 珠 助 **店**

動纜年數廿六年

京城府本町一丁目

派

仁昌紙物

主、坂 **阿貞** 申 井峯 太 郎

京城府明治町二丁目

京城府本町二丁目五拾八番地

本

金

鈳

1 運

京城府元叮一丁目貮拾八番地

Ħ 布木商

京城府南大門通一丁目百拾八番地 李目

图代表社員 孝次 雌郎

|京城府本町一丁目五十一審地 天佑堂

京城府竹添町二丁目 娍 李曹 。 玉學 **所**

迦禮年數十九年

京城府旭町一丁目 學 天 堂 縣 會 社 動網年數十七

動敞年數二十年

京城府本町二丁目

動縮年數十八年

京城府黃金叮二丁目

若草映画劇場

京意館

世二月より廿五日まで上映 大楽科金十銭 午後一時迄は小學 生に配り五銭 年1ト1キー超特作時代順 高官マキノ正順 オーハトーキー

形配之介。 澤村國太郎 光河龍 阿共河區 医皮 电记分 一次 医开耳 室. 四の便と共に御客原本意宝料制度の意楽方針に敗止

御室村一四五十銭より四回を「海洋法」を第個人の領に 御食事は食量にて「領定が治療を適当した。 本門が「自年館が近年後五時は各主教の単額) 本中サービス科領計算高の「別 癒りにくい

水で使ってごらんなさい。買ったらすぐ、水でとけるか

くさゃ おできに 遊店にあり 一円 泉湿香明設本見 , 屋 光 和 田幹京東 東朝坂大

本側は紫外線照射により温を沿廊力本側により温を指したる皮膚が繋にして淡皮の新生を促がし分泌を抑制し強き治療がほる。象線等の話作用により速に延続や感候からしむ

JL

シッカロールバスター

લેલોલ**ો**લું

KATO

五階ギャラリー

京 城

œ%* H₂

夏向和家具 洋家具類を ダレ、カーはじめ、ス

テン等陳列

の御存じ? 頭痛后

主成分

活動力を開発する電響影が他の態度の 変換さと設置力ある影響。 変換さと設置力ある影響。 変換さと設置力ある影響。

浪花館 震撼的竹座 事業

午後一時迄は小學「アリス・ホーロまで上映」監督マーヴ

加鹼讀本®

姆西石油

開新

重して厳密を旨とし、舊全集に脫漏せる小説その他長短百數十篇に及ぶ本全生 ことに全力を盡した。卽ち文字・假名遣は陽外の意志を尊は舊全集に於ける多くの不備を改良し事ら完璧を期する 日記——二卷 集によつて初めて收載し得たるは萬人の瞠目すべき最大の收穫である ミセス・カンベル 洒越す 同感と慈悲 百頁。餘則(小說) 教資料は固より、更に獨逸の墨雷時より晩年に至る日記と書簡とを本全 水のあなたより 小組珠(主篇) 同感と慈善と 慈善 夏目漱石論 早稻田派論 書簡一一卷 渺 **藝用解剖學(長篇) →** ショルツ 私が十四五歳の時 みちの記 ・ 小倉安國寺の記 古稀底記

も未だ見ることを得なかつたものである。かくして本全集によつてのみ特に日記は今日まで門外不出の貴重品であり、世人の等しく待望しつゝ は舊全集に於ける多くの不備を改良し事ら完璧を朋表意 其分量實に七巻の多きに達す本全集に收載される新資料は 闘学(音) 大學の自由を論ず
西人の虚解我を博物館被書著者略傳―約四 序跋 其他數十篇—約三卷 惊鳥通信(長) 安國寺古家の記 サフラン 海外文藝便概

小林一一先生日く、近世を念願す

·高龄期

退、動脈硬化、性力减退下、倦怠感、頭痛、食思减强度の疲勞感、能率の低

としてお薦めする。 としてお薦めする。 としてお薦めする。

吉川英治先生日く

佐藤氏は事業

舭

經衰弱、性障碍、憂鬱症を性徴不全、生殖器性神 男性的特徴を登輝し得ざ

クス博士による『男性ホル國際聯盟ホルモン委員パー

モン劑の効力比較試験』

合工學で激音

二全卷廿 訓話 でて、著名

明田忠治閣下日く 生活難、就職難に僭む人が譲めば、雲晴れて明月を仰ぐが如く、前途に大いなる希望をもつことが出来る。

著者の宗教的信念と情熱とが、生の眞實に即した好教訓であっている。 この一話一言

水井柳太郎閣下田く 本営に人間の幸福になり得る道を語つた書。處

「八番地 田子設置シタリ京域府長谷川町五 田子設置シタリ京域府長谷川町五 田子設置シタリ京域府長谷川町五

商業登記公告

超级登記公告

年六月花

申込略規

繪入美本『宣

と十分の誠質とをもつて新に編輯 表現の裡に人生の質相を寫し味ふ まことに彼の作品の如く高勁なる さに本全集こそ文化人の精神的糧 つて.一度世に出づるや藝術を愛す 廉なる價格と高雅なる外容とをも せられた岩波版「鷗外全集」が低 のは稀である。弦に周到なる用意 へられたるも故なきではない。 る人々に熱烈なる感激をもつて迎 として必ず備ふべきものである。 に從つて愈々新鮮を覺えしめるも 内容見本進 期限六月卅

B

面白い例話の中に

商賣のやり方、恵毎日の暮らし方、 夫としての覺悟

事業に成功する道 勤め人の心構

妻としての

ıĻ.

得

F.

くものなし

「倫敦ホスピタル雑誌所載

お随と

日早く讃ぱ

日 くりしょう

最滋養ある食物を 世に最簡単にして

求めんとせば

目然と會得されて行く

全く最近出版界の新記録ですれるに不思議はありません。だから此書が物豪い勢ひで賣

初めて鷗外の著作の全貌を捉へ得ると共に人間鷗外の實相に接し得る。 顯する者である。 一醫學の各領域に亙り、先覺者指導 生涯の活動は文學・美術・哲學・史學 第一に知らねばならぬ人は森鷗外 不休の精進とに成る幾多の創作並 こそ一身に明治大正の文化史を具 者として事毎に改革啓蒙の範を示 き育てた稀有の偉人である。その つて日本文藝史上に輝いてゐる。 日本文化を愛する現代人にとつて **偉偉績は他に比疇を見ない。** 飜譯上の業績は永劫の生命をも 一個小部本 彼は我々の文化を産み導 增別出 就甲彼の天才と

一角人力は 緊急の診断を終つたと窓軸して灰るがもあります 我有家は 軽松の発熱器は、この熱一般あれば世識りは先つだ

繁笑は此書より 生まる

一日 日 は 影的が照は無くべきだと暮んで来た方があります。 上が力は、こんな世俗させはないといる子殿を容響されました。

町田經宇大將日く『生きる力』再 一部に後進青年に益する遍勘からざる 一部に必要なる御訓 一部に必要なる御訓 一部に必要なる御訓 一部に必要なる御訓 一部に必要なる御訓 人生行 0005

本因坊秀哉先生日く讀んてゆ には尊い處世の道が示されてゐる。が幾十年間の體驗から得られた信念中に思ひ當ることが澤山ある。著考 越事務北田先生日く

A THE THE

全月主介閣下日く 書中の大町系に讀んで貴ひたい。近來の名著たるに讀んで貴ひたい。近來の名著たるに讀んで貴ひたい。近來の名著たる

村岡花子先生日く どこを開いて、敷きもし敬服もの事情生活に思ひ鶯

れることを祈る。
きる力』が生活教典とし
的哲人である。この人の

して廣く讃せ

I

純

選託

國際的に効力の優 **新を承認せられたる**

ととを證明せられたり。 試驗所發送)

モンの効果は他の比較製品より り强力なる果、エナル 元寶聚 店現代東韓 元 造 鹽

胃膓を こわさぬ

模範的頂角藥!

ンとチースと ルを探るに BREVERY CONTROL

社會式株酒麥鳞麒

店商衛兵是田武 證 可任通監真也至火 店商衛長新西小證 可本經過本日本京東 所究研樂器職社國帝 監 則省大市培州

外に注象液 ①·五日五旬 10號(四番) 103號(四番) \$6-838(O)

錠劑

京城地方法院

南鮮巡視の總督に隨件して

野

派

記

對濠洲通商擁護法

逐に矢は放たる

彼の猛反省を促す

提案することには何等方針は變つてゐない

教育保健上の必要、詮議の餘地なし 対不要平生文相所信を語る

・ おおいます。 からから かっぱい かんしょう の 一日の 服命には 足案を 取止め 総つ て 明年 度よりの 関節に 前別の で 力を がった 買を 月 既と する 務別 教育 平 旦 在 長寮 につき 年 生 文 担 は 吉田 副 ぎ 島長 ほと 耐 別した 結 果、 駅 縁の 全 財佐 匹 華 と 併 せ で 税 穷(果 豆 布 店) 米 月 卓 々 明 か れる 図 宛 先 献 の 変 放 閣 脚 に 文 節 省 唯 一 の 関 寂と し て 提 案 すべく 目 下 文 節 省 を 思 げて 副 査 紙 兜 の 図 広

相文生生

とは話合つてゐない、 文部省としては來る國策先議の閣議に義務教育年限延長 あるが財政上の點より今日まで延期せられてゐたのであ育上國平保健上必要なることは詮議の餘地ないところで國民教育の先典を願ることは第3次なことであり義冷教育延長が既に教するの外なきに至ったとの故に對し、平生支担は左の如く所信を迎べた

り約二千五百萬平方西に及び人絹布を年五十萬平

)であるが、四月四日に至り凛くなど出來る限り協力を示した。

ころのて来たのであるがこれに協調的態度。を以て安陽明なり

八民戰線內閣

が交方針を宣明す

サ三日同盟 六月八日耐を 感 対 ウ 長間に 武は二十四日 司令長官へラ 大將に代りて

* 医月晴天槍

NT ニタ ツイ トイ

賣發

〈戲場

日互邀通商協定要求の問題につい【東京電話】パラグアイ政府の財 ハーン大將は紫

協定を要求

少であるが解來の市場としてこれ る、日本とバラグアイとは大正八 が新通商政策に樹心を示めしてあ の新市場であり貿易額は極めて僅 公電なく事態は戦明しないが、

フグアイは日本にとり至く未開拓 は二十四日末だ外務省に何等の

熊平商店祝賀宴

するに隠しては常然この問題に属 て破棄することが出来るのでバラ

がアイが日本に極端な要求を提出

年十一月通路條約が締結されてゐ るが右は一ヶ年の後世期間をもつ

吉祉 田 菊 一 男子

下あの尾根越えて 林 伊佐緒

·新 娇 時 代奥田英子

丸 山 和歌子

私がお嫁に行ったなら

E 瀬唐人お才の唄 新傷 喜代

丸

・納 流 頭 を り

ぎのり唄

精論"小鳥屋にて吉澤陽子

・泣かせてネ新術みどり

***オモチャの兵隊 消水 紫 雄

** 山の人氣者 オーケストランドリ

アチョッキン節 虎

夕刊後の市况

李宗仁氏重大聲明

先 生代80 先 生代80 **毛側六パルブエ** 更端パルプー

O 先 男、B

○古河朝鮮田賦陽郡長 廿四日東 日麓山道立周院開院式へ 日麓山道立周院開院式へ 「日麓山道立周院開院式へ

かりますと十八の m が上がお験みなさい スットスタース

國實的至藝盤 垩 Ŋ 山瀬苔郡

歌舞伎藤十郎の戀話は臨治郎

一种 田子

々と自貸したが

- 紀の國屋文左飾門 梅中年 繁寛

数 王 数 者 東鄉 八郎 x水戶黃門漫遊記 酱 帮 虎 吉 乃本將軍"渡上守 東 家 栗 燕

あるが▲最近米國不動産協會書

ネルソン氏は 九二九年調香

舞飛方面でもず るアメリカ人は 何でも、世界

単だと威張って

聖品 令 月瀬軒光 天

中長二代郎

栗は北東大百を越える近には選出一十時乃ギモれ以上の高層建

してゐる▲朝俊シカゴでもニュ

はシカゴに採申

の高層建築の敷

したがるぞれで

によれば金米を通じ世帯乃至之 れ以上の高層建築の数は億かに

大日本密督器株式會員

た總督は、朝七時四十分豫定より 西部浦の祖末な別に一夜を明かし

る、気いたのは流州島にながない。関略は充原の老師に関すれ、真聖。金、気いたのは流州島にながない。別略は充原の老師に建て道立、た。直動地で見ば、井尺、数十尺の諸領に建て道立、た。直のに自動地で西野地に同い

の太陽下にも希照と極減を戦する

水がない。固盛は電線の老樹に関まれ、翼壁、棚野はこの桐園布を見て傍の配者

布はこれから東方約三里中文面に 盛り西島部から西へ向つで砂った

七十二尺、由三十六尺、天裕濃緑一天池の屋布に来り、登にこの水を 冷氣覺ゆ天池淵、天帝淵雨瀑布

より懸る カー・ナーすこうのお願に入りである。

に反射し落良に向はんとする高を 良分丁は西湾しいとを掘ひ、事何 が戯百年來の因習に慣れた一部不 與爾を組織し民風の敗害に努めた かくらず温園は村に形み込み不良 青年が多かつた、大正十年民風振 外道路を施むこと約一里西好里に 職祭心が強く、健食、濫 智にも操にも



清澄、不老不死の水

究し日夜部落民の演算に腱栓を居 の印志と謀り慶村振興策を開力網 刀連生指導部番に選定されたとが | 文盲の 多かつた 部民は 自變し七 れ重か一年後の昭和七年末には自一億カに十八戶、その他十戸となり。地から水道を敷設、従来一里の遠 良に弱めた結果、部落は富み、二

一般、文盲の書年はその後を絶ち数一覧は同部落から適同を期出し楽置・千五百囲を孵出して配効整板を建一子の利能等力を重素増加に軟化し 自作象小作農州大戸となり小作農。干五百圓と醸出して「里学の水源」灣更生をなして昭和六年頃には那 百十六月中白五十二月は自作殿、一郷約によつて教育をなし、或は八一同牧場設置などの副業によつて歴 方から、飲料水を汲んであた婦女

|洛の資飯は一英二千回に避したも のが、現在では様に二千個足らず

頭頭務長官プアーレキ氏は副館を の下に端大に響行した、第一日野

その動作を残にすると云ふ徹聡的まで一つの顔を合圖に全部落民は な懐範部落となった、總督は約四 ら食事、田畑その他の作業、既歴 の外に色衣着用を申合せ共同染

特別調查季員會協議

リヤつて吳れ絵へ』と搬撃の許をが更生したさうだが、釜々シッカ うで無長に『君のお歴でこの部落 分間この部落を巡視してその一 一つの報告に窓動したものしや 意見

た結果左の別く意見の一致を見し

してアシマリ凱提

元の建物のある町

らう▲人口五英

自調や宗仁氏は蔣介石東が西南投 変を月間に空へて二十三日西南東 変を月間に空へて二十三日西南東 東大猷明を継表した、その要言左 の西南市は油手機器を加へる岩の 人を命てれば金剛の民衆と数十萬

* ***×戀の夜路與田英子

即流家 觀 世 左 近

報 耸 端 本 付 炎型ケース人

順

込吹ンータスユウ

支甘い思ひ出 堀島 江 洋 子助 推 有速 耐文

睫子子男





週間推進法を設施するに決し二十 |歴意に関する単極手限として選に「の許可鄙應行の手概さに朧し菌工||単毛や人衆職、単毛や用質線、在【東京皇前]||欧暦は流歌歌時の不一つた、しかして則記権人又は韓田||毛工業満などに関し過去における

より出示を以て筆毛職人業者、華一である省令を以て公布し、また西工大臣 | 田豊原

一個散量などの報告を命令したもの

留事に側面を握して漢洲政府に通 に伊ふ省合その他の単形的準備も 関端的したのでいよく二十五 を期して離れ、村井シドニー端 に関する関係制令、省令はいよい 【東京市局】 對鄰通商權機法發動

億四千萬

標所保障点及び輸入禁止

産業、國防上緊要不可缺のと

が、外務當局は二十四日夕別當局上二十五日別をもつて開布される 宜明した。 我か對漢韓田は極めて不安定な形の能業貿易政策の概題につれるのであり、他面達洲輸邦政

日盛貿易を安全なる基礎に置か狀態に置かれたので笹園政府は

び小婆的につき輪人許可制、毛門、纏丧、わが公正なる立場を中外にれにより挙毛刑父は羊毛、小婆及、液の形式をもつて左の如く監明を 毛ぼろなどにつき輸出作可制を採

第二次計畫が豫行されるについては際軍においても奥ぶ銀昭和十一年度より昭和四十年に亘る三十年間において馬敞 午後一時より導務所に明備され

も機治院罪官委員會は二十四日 「東京市話」悪政局議覧に関す

樞府審査會で

り努力を致しこれが目的単純な差別なんとしてあるスポポートのようになって、整定時内進数の影幅自動車交通の砂瓶に行っては影響が開発しまり場のを導内容元賞の砂点は不能で動物で整合している大部である。としては、1000年であり、これが資本では、1000年であり、これが資本である。

米民主黨大會

爾型に於て全國上り代表多數出席 快定すべき第十七回覧全國大韓を 共和党企画大館の後を掛けて民主 ッイラデルフィア甘三日間盟1 買して左の如き別説をなした フ郵相の開會演説 て明白であって温度化し得ない。 ものである。 散虹票の石架有力 ゆせられた葡萄は却つて火焼油 は対けられた葡萄はコンで火焼油 に割する食品・と、

截の列車で軍身釜畔汽船取締役)甘 | 楽社|









皇道精神を體得し

びを振起せよ

(下)

道知事會議に

おける

說

つてあた。この旨をロイドジョ 郷く遡へられて以来替てないこと 如きはベルリン資施から歸つたご 段層動量を親換せらるとことにな 歌迎の大甕窓が待ちらけてゐたo ヨーデ五世はその席上にお

2原を表するため、演選:: 敢で日 ドジョーデに對し、百萬年シド 次いで原陶経療は、個民の際事

動の故を以て一厘半鐘をも受けたは、一 単既 として止 まり、その 丹金盛を駆げて本務を備すとい 織りとするものであります』とい下すつたことを見て、不縁萬代の のが彼の眞面目であつた。この直 し、大英國民が私の雑意を認めて ため問胞のために、戯心誠意、 が成として止まり、

ぬ。總督が適配の難正につて言及 世に所思を述べ、注意を順は 間利の確康に就では、自 来つたのであるが、

ありますから、各位は居市 せしむる一大脈因と母戚るの 買する 世界の信仰の 念を報 出するものであって、 る思想と、綱紀の強緩とに勝 所である。統一是不健全な 官公吏金融の城前を汚除し 人あることは遺憾に堪へざ 平行事他が各所に産生 凡百の施設の効果を減段

一言って思るとは、言外の形言語 あらんことを切案する表第9 合作解釈の強化に充分の配置 共に、品性の附近 た。そして、『私はたど大寒帝國 ロイドジョーギはこれをも舒退 簡ることを解決した。 得っこととなり翻糸業の基礎は 裏施に依り嬰糸業の統制を期し 無に昨年十一月朝鮮製糸業令の 無に昨年十一月朝鮮製糸業令の 部分を占め其の經濟更生上家の副業として理証収入の の在語数す例であります 朝鮮產業經濟

へればなりませぬ、本情は難に一気の関上を伴はざれば知いたが、数の増加は一頭の関上を伴はざれば知いますが、数の増加は一頭

(三)法令の一部改

一大生地 の設眠に戻る

に移られたのでありますが之がり各位は本方針に基き失々地方り各位は本方針に基き失々地方を定め關係法令を改正する所あ

云ふ爺が蠅居して居たのだ。今は

童になって居て、一重の購みは励 その養殖を多く問題して見る歌も聞い里 計りだが、さを 滋養さに 無いる大鷹にならないで見る歌も聞いません。 大鷹になくされて い。甌内は相當に盛い。圍みがこら得た上で無いと入宮を許されな 撃良時代の省長であつて温玉鱈と一だと思ふて、禁河の前も此暗水か一極栗境だ。 なるものを見た。此中の建物に能。も知れぬが、支那人は造泉の意め。に順すれた熱神人の葉めには唯一。るし大砂様して居るのもある。吾様僧で純神の宮鯱たる演習の鑑賞。らて患癖た。或は暗水力の態像か。 電光説たる 勝宮も論目岩石の山岳。 豊富も転贈きかけて居るものもあ 題題があるし、一々許可を電解か | て居る。建物も規模原る小で北平 | 関して難営を出で郊外に数々とし 散で此郷宮を見物するには時間に とく思ふ。 郷宮の脳内も順る荒れ 長建物に我軍隊が艦居して居る。 依りて他正體も近く説明されるこ の鎌宮奥器山なんかに比較すると

東

水を成して異るのだ。冬野山地は 殿宮内には大きな雨水のやらな地る。 な城壁が数里も軽々として居る。 と聞み、支掘の長城みたやら

を得ね。上級者はこれらの難に 堪へざること悪だ都言を飲かざる聲についてこれを見るも、遺憾に 壁についてこれが 求されつくあるところであるが、

公里の海崩は常に思まれ常に

假事である。荘間に継く諸多の恋 その質の容劣に徹底せられざるは

関係等の宏大さと触域の美には異 まなる苦穴七ヶ哥を巡視した。此 豚ヶ帯あるといふ。余は其中の重

て居る喇嘛寺を巡視した。火小十

一建築物と大郎や五百羅伊なぞは歳 に東洋無比と云ふてもおべでは無

くべきものだと思ふが、此職種な密銀種る非人造的な際なぞは取除

の朝照音のやうな立脈なものはお、巨質を登じ大修館を施し、

関するものであるから、満洲國は

名物として世界の遊覧客を惹くに

だ信で見なかつた。高さ何百尺、

がある。鷲河の森の脈張となつて一を見ると非常に立脈な聴宮のやう を見た者の眠には『ナンだ、くだ」像があったり。全く繁華と医師のに記載されて居らが、北平の繁富一大な像があったり。人野〇〇の任 る。熱神の宣傳観やパンフレット 五百羅彼を原列されたり、勘だし熱神では参しい老松が承立して居 か翔らない大佛が妄思されたり、 高い塔が目を築たしめる。閩内に一華なものだ。常内には何百尺ある一 へる。たい臓内に十態重になった

きは男女相権した歌喜佛と云い巨

んことである。 此喇叭寺には骨と も比修選法と維持法に配ては民に 8の『学下の冠瓜田の題』の辞『被倒己れを持し、変形以て事に常『総爲の彩ひともし、南足ともし、「かなければならぬ。うつて然るべく、職々変々とし』を味ふの用意がなければならぬ。 り、本務を発化することを以て、「名鑒ともし、続りともするの修修」

六、唱唱遊戲 六、唱唱遊戲 五、鹽筆遊戲 五、湯 夢蒙 格力 五、鹽筆遊戲 五、湯 夢蒙 格力 一、鹽筆遊戲 五、湯 夢蒙 格力 一、 唱歌遊戲及

體操科教授要目の

弗で十五萬

す授タベシ交弓道、強刀、水体「頭の時代から帰嗣されたことであ」ばその熊交中に前煙目に「セント「五英弗に當つたといふわけ、保護・治療、破壊、遊襲及競技「目頭しい事ではなく既に循環傳書」「新恵目公布に題する訓育に能へ「刺取つて守つたのが、まんと中に統領に領ヲ左ノ畑ク改人」「「高名目的を看してある事は今史」」にもること「はるとし、切取のよりでは、「一次教士の基別との所以を明か」のを見て、遊院心を出し、改正ス」のを見て、遊院心を出し、改正なりのにのは行り、「一次教士の基別との所以を明か」「一、特に人格の陶冶を福測したと」ことを窺ふに定るものである 顔馬で一朝で十五萬朝を當てた印

熱河省の住民を讃さんことを切に |いが、鎌山営局では相當有益の名間いて居ないし、採掘もして居る 納河は各の如く器い、七八月の蝦蓬ルで止まない。 だらう。又顕物には石炭、金銀山居るとのとだ。戦略の歌良も必要 込である。また調査が充分に行き は相當に埋骸されて居ると云ふ見

の夏の國に入つた際じがして、 以上の酷暑で、南北南洲から入っ た余には一日の差で初夏から三

無いと見られない圖だ。是れだけ

を表すこと、なった 四、取材の分類を變化せしこと 前型目には密葉の収材・一部なりしを新型目は一部ではり、 りしを新型目は一部にせり、 回も新に「歩及走」を加へたの

日 新要目 技二、挑

整新技能の優劣のみを以て標準 とすることなく、精神力の旺盛 にして滅質議撃なる人物に重き を置かんことを期せられたいの であります

各位は此の悪言を諒得し、之が指針を示した次第であります、指針を示した次第であります、の允實向上を期する為前年來特

政に民業各人の精神生活

養に依つて己れの本を擔ぎ呈前たるべき官公吏としては一意修 先舊起し、身を以て機運の先導

弗釣った男

くする 以上の説明は側項に於て行っこと 本行へ公布/日ヨリーラ施行ス

(四)新要目改正の

(甲)全般的要點

しだと思っ。此弊宮内を自動車で「張風放上の利害等に就ては相質感

た。思う、またの價値があるか、「特」という。またでは、原本である。のが、宗教的人は此喇嘛寺なるものが、宗教的

が凝然と輝いて居るなどは全く影

大なものもあるし、即上に黄金塔一であると動街したい。 40、80間で大なものもあるし、即上に黄金塔一郎。 常局は次に此に着手すべきをも何質問か結られないやうな意一郎。

着さと 方を七心るとは

な氣分の 心香水に

夏季の社交に絕對必要ですがリデナル香水の一滴は 汗ばむ夏の體臭を消す 限ります!

携帶至便高尚優美 オリデナル香水小瓶一個お買上げの方へ 非御試用下さい來る實用新案『香り 容器』を來る實用新案『香りに 御使用 のに しか も經濟的に 御使用の溫を利用して其比類なき芳香を 鮮販賣店に於て

只今全

添い成の母を

即時進星致します

れば直ちに右容器を御送り致します 小瓶(定價五十錢)空筒壹個と三錢切手 販賣店にて品切の節は大リデナル香水 一枚封入の上左記宛御送り下さ

※舗 東京市日本橋區水天宮前 Ŧ 歷 井 筒 「香り容器」 用された艦鹿船前右網整番は左の

【蔵異】二十月前で本年度新に許

新規許可

咸南消内の

也经五件,提遵信夫士五件 、高级页一全部价、强木 有生外二名、结计系左该門外 全要助升二名、结计系左该門外

能の積極的に動を闘ってある本府 有の分でこればトマトサージン羅 の分はトマトサージン郷誌「塩町 なは指井秀在衛門氏ほか七宮五世

中、絹布は特容品として検証世紀「威廉」成階道内でが歪される解

お節句の

ぶら

h

と一開城敬徳宮境内

織物檢查所

化門通の警察等予留に同位開展計

|| 「機高所を設けて取締りに置つて || 州山一ケ所、高脱郷に五ケ所の総

ら三日間元連鉛適識で阻滞、第一点影響の要素のいく、建認の響を「境景な影二萬六十回、直受影響の低の水上独助法謝製造は、日か「健心機の後日をつとめてあるを療」校六萬国、無川部聡士二萬国、総

|十一日午前十時から松高龍||東頭として日下鑿と損をうごかし||殿置でに礁行中のもののみでも百||田東海の震脈で用端、第二||黒緑道の景点のいく、建設の雲を||塩鷺を窓面||東六千回、道渓湾院の|

警察参考館に出陳

[元山] 月本添十字脏图解本部上

勝島不耳の遺品を追加することに 伐中の南護品、肥成の模型版に向

に流入する酸いを見受けるので近た あるが最近無機能のまと城隍市内

海水浴質社事務所博上で開催され

り難が離断川巡査部長はこれを一

一十二日臨府総上城

極上七月一日から府内資達町一丁

(赤土字正編配義第唐氏でこ)次いで増方に収めると響理校校新「籐亭六鳳園、女子語警言連次京土保育の功労者として出名の」を講示課題事務所及職宅五英園で「贅が神祗」 異五千閣、義州道官後が『贈行として『子 加動』を選続記事の表示と響いて、『子 加動』を

【蔵輿】醴俊野味の波に乗つて恋「れも二十八出五分豊富二個八十五

出廻り始む

咸奥) 熊報の如く朝養破空融で一五、六月頃資本金五十萬圓の日本「た、肉に且下咸州郡で生産す

地心で下裏的経験外の前能「加工製造、密質を述みることに決」用:、〇四一定、合能九、一四:砲銃中の人造ルビー製出「置自保証原動を開立し人造出石の「難体は自豪形士、一〇一郎、既以

世で消費権は一一、九二定、五六 八七八国に遅してゐる

槌の音に九十萬圓は動く

素晴しき好况振

の工事量派を翻載してゐる

威南の春脚

掘りで会談千八百世、篠原が二十二によれば安逸第は二十日からの出

一日からで三舌五十貫、潤陽は何

出記し午後二届天候郷江の最に中び帰蔵・賦四帯四十九分観察監査祖に収着した(副はは原列経に配し本宮郷行皇で郷近の諸氏との記念擬態)

報の如く廿三日正午削除天領の過ぎに進路を阻され殆ど梅 中に突入せんばかりの危険を除はひ達に一點本宮飛行塁に

多数の火田

氏が無敗の傾斜地に新

友會

Ž

結果が期待されてゐる

(元山) 海守施保跡に新改された 東京 (東方・東京) 「東方・東京ですれたが大日本 京場度化本本電土を初め玉田斯寺 が計算版、独山司令官、その他官 民を飲め水質もの古式に即りた式 優が終った後を措置の出場部寺の 頭射があつて同六峰寛敬技術に附

数員勝つ

緊急重大な問題なので質地試験

のことになった。殊に平北の如く

本宮に着陸

朝鮮同胞號

十二日まで道器機器に関した製造

三萬國、合記二十六萬國あり明明一よ咸南の春闢も出題りはじめた。

上事の大行進

職情するに至ったので七月二十一定した

い記念師

石會祉生る

羅書」第十九節随音下の協病兵 傷病兵内地へ

処所の都合上珠石濱石等の像師的

生神訓台院証料に同常して實施す

門はいる明確、由野地震地へい

巨新四長と日野酸酸の整茂質を円 「売り」サー日午前九時半から松

雌基巴議懇談會

【威翼】既帰の如く七月二日の學

咸興の演習

止の懸念 燈火管制中

門等も細断した、なは本年は摩見

時に、孫石用石舟前に曳駐船小燕 始することしなったが、これと同

|茂巍蛇の四十四名は大木二等東「祭師穴に駒行するが本年は取りめ」の適高の分編法なく実は中立のは"後二時版館

愈よ朝窒が五十萬圓を投じ

工業化に乘出す

行ふため廿四日出渡、京城一週間 | 他闘雄聖路に要請打診する堂であ

しては陸初の大規模な都市計画と陳、競様に労むると共に咸中陸道・費用跡をかねて再出城し吉田陸道

脚頭に騙しても吉田罷避局受シの一局長につき威中線膨胀の低燥傾を

戦な昭和十五年以降に於いて國歌

局部の微胞額を七月初東南紀の南 され部設置局では重後電売窓中で一丁白蘭工館実局上艦下に工事書したなきに至るのではないかと懸勢

言れば後衛局では透後衛子院中で

3

起工式は明春擧行

和田城總所長以下征城脈に沿線一扇の行をつまけると確認つてゐる

はどんな心臓あつてか九月まで膨 たり何かと面倒を見てゐる記さん きから一日一回お粥を選んでやつ

威夷」聯胎成所形は低敗命巾 つき臨道局職に本所賜の當局に具 | 林威中臨道周成會長も近く穀物大

の設定で成果等を対するない。首要「る、講話が手一流のネバリと明確」関仇の続行の用記ありや私数契仇

た抗動が何をもたらすか、 断氏の を即行することが有利なるかを打

となって狭行せんとする砂銀に「脚帯は大きい、なほ岩と削後して「鈴すると

都計府營案を提げ

置の指揮のもとに白衣養も膨々し

|韓州を後に清禅へ側ひ間地で向||平北は全葬一の眞僧をもちこの道||に山城郡を設す・この蜀立した山||してある||韓州を後に清禅へ側ひ間地で向||平北は全葬一の眞僧をもちこの道||に山城||支際を指き 誤いので、進縁内に着||銭で前年より七八十艘の高道を示|

平北の特産高場策

軍からの五名ととも楽船、午後五

・重要なる地位を占めてあるが、 内一個に真っ城野行城は三城中総 平北は金鮮一の真價をもちこの道

新海して耐地からも(防汚兵を収容)時出戦、新京丸は途中元山、釜山に

長は廣島爾皮底腔に収答される語』し番す。他つて行動上に本数学の「ことになった世八日字晶人也、剣八十名の密道」しては蜿蜒これが運用の全きを加っことになった。 現在の単き産業総内の・山林院と「対き手」山城駅

所に對し山林郡新政案を要請する た遠行と興隆を期すべく近く過音 松淵によって平北山松行政の完全に山林淵を設け、この国立した山

殉職の

築権の消奏曲 質測先發隊と採石船乘込む

> 場川野で選難両職した、城津列中 【城津】 去る十九日來粉中蔵鏡線

準故観芸器氏(辛年)し)の

取後の膝詰談判

咸中鐵道についても本府の意向打診

關藤府尹のお土産を期待

專賣創業記念式

林政の萬全を期し

林課を新設

産業課から分離獨立を圖る

成長」七月四日威県の旅院監呼一て軍事知識の旅域を置る 點呼の豫習教育

経道開閉者、二州人館は、呂内一に国際して成異規軍分割では末数 一斉者のため世九日から一日まで紙

切でで塗

調製を 関連を 関連を がのた

に何とか解釈さ自に何とか解釈された。大嶝

り小する薬り

本統に ヨク効くし

使ひのだから聞く聞

心して小量がをしてやつたり歌歌 変に影響を附近の部落の人達は感 **影神をつとけてゐる、その眞率な** 武勇士の山奥五町ばかりのところ (前羅にさらされながら日夜医想) 保方面に打策した 「威毘」全解的に有名な尼寺定平 四月以來中年の風來尼サンが一 奇妙な尼さん 歡喜寺の山奥で 座禪の行を贈く 一概をも無いすることになった、 に本府脈に各脚保道器の積極的燃

咸南に少

日本式改良漁船 普及をはかるため

再筈です!

開く

るがその利害の苦しい頽鰯を思改めることはなか~~骨が折れ敗めることはなか~~骨が折れなりを嫌ぶのでこれを

真體育 を抑脈しタダ

レた遺瘍血を消毒保

が強く皮下の潜伏菌

をも殺菌し

透性柔違力ご我能力 他の栗朔に比べて没

再生し心地よく治療

するは本棚の特長で

すべく見下安郷中であるが有に腕 ・ で振突する郷間 ・ で水大にこれなど地域 ・ で水大にこれなど地域 ・ で水大にこれなど地域 型投を招聘し道内各漁業組合理事 型投を招聘し道内各漁業組合理事 沿出水産技師は認る 様めて稀れである從來朝鮮型の本道に於ける敗良漁船はその數 日本式収良漁船の普及旅院を 咸南水産係では鉱上積極

土砂崩れの 判策を考究 傾斜地耕作

製を防くため朔州都道模範袱に本一「動穀州」道では鮑耕地の土砂崩

部狀体相造成の三つを實地試験し

一般も効果的な頻量防止法を纏め から何ふ三ヶ年間石積み、服ぎ

衛衛衛 副中間上小本倫的院 非村宣城山陽大井木

らんなさい全く爽快 てす

サット一般りしてご

小林大藥房

デパートにあり 祭用

空間 20 30 50 1,00

の臨時館合を明ま、東上交渉委員の母鍾記述なる態度に関る態節し

養護員。商工「り東京における保敵地部路との安一丸となり東土を数を添取する米桑素、海運一・デザイドを買り

継ば事業として完成せしめるもの 投じて平壌土木出版所直蓋をもつ

ここれをなし観年一橋あて四ヶ年

で橋は編貫五米、延二百米のゲル

式によるものである。架地地

る、朝鮮側では一機約四百英國を ケ所四様は朝鮮側で架橋上二橋は 著上り六ヶ所六個の大鐵硝が架け 継が進められてみたがいよいよ明

「華地」日福州國を結ぶ時期口の

2朝曹と敬老曹を開き略章で3執行、更に午後二時から維かの首の出悼法要は同午後一時から維

氣株式會並の新一催した 【**清津】朝鮮**塩 | 除名を料亭都に招待して披露装

不當な氷害保険に

敬心 0001200 3 で教員軍に凱歌があがった 回に一點返したのみで結局三對 たに對し総道軍の打蝦振はず、一蹶をあげ、ついで五回二難を加

元山の排球

高女軍敗る

一十二日正午後列の金銭指氏は今回の金銭指氏は今回

で都の憤激爆發

断然初志貫徹の決議と打電

平壤土木出張所の直營で

年一橋四年計畫で建設

のためドロンゲームとなったB組

開城)全別城原寺が駅の第八日

3 野球大會

の教験質になったとなったB組 役(乗)車島での教験質になったとなったB組 役(乗)車島での大路組 役(乗)車島での大路組 で、一行は片岬の成北道

成北警官 (電票)全部層 は 追迎手 祭官の意比大会 に出車の成北直端子(左の車) 決定、一行は片國警形課と、近郷六段(系)原島元政(例)に上華八段(系)原島元政(例)に上華八十年日春市位第一〇一段)、八山碧美天(和泉)、八山碧美天(和泉)、八山碧美天(和泉)、八山碧美天(和泉)、八山碧美天(和泉)、四十年春春(高田) ※長松高保(同)山田市/市(日)原大四郎(同)《天田明市日寿市(日)原大四郎(同)《月道十日寿市(日)原大四郎(同)《月道十日寿市(日)原大四郎(同)《月道十日寿市(日)原大四郎(同)《月道十日寿市(日)原大四郎(同)《月道十日寿市(日)原大四郎(日)。

)架す國際橋

一行中廿日夜醫廃した邦副寮頭よ一西針二道の経済關係者

氣勢學げた有志の臨時大會

旦正年から元山高女校を庭で三島(野兀山高女校の排線散は二十一)四川高女校の排線散は二十一(元山) 岡山露道局女子排球チー

第 1 30 50 100 大 魚の目・ター 市Britishuk小林大祭房

大邱神社

大擴張造營

地元民の多年の宿願こゝに成就し

盛大な除幕式學行

人に騒がれて目的を選せず間日中

大部分は特等繭 忠北も出廻り旺盛

を釈越えて忍び込んだがこれも家

智能設は展報の通り關係方面

現在の計画十萬面では多少無理が から三十萬個の証費を要するのでを確すとなれば他くとも二十萬個 問題について思説を重ねた、

醫學講習所 樹州に設立

【痛州】 昌內本町二丁月、天和県 認可を申請

撤民は清州に関東部で所な

一丁事は愈よ七月下形から行はれる一れに大昭、慶州間のご線で總延長

計上し實施に決定してゐる遊民多。路線は大郎、安東間、大郎から島計上し實施に決定してゐる遊民多。路線は大郎、安東間、大郎から島 先づ三線、總延長三萬六千米

州都守、牙山郡守、石田温陽者及 | 務局長代理、岩城忠盟知事代理、 | の加速で、

地元有害、小曹県校児童多數参列一牙山分數長等の祝祈、寺内陸昌、

野原で計り現在地震器は二等語により思北道内の出題りは極めて四個により思北道内の出題りは極めて四個によりに

大明」水銀柱の上昇に正比例し一出し、さきに鎮川郡草坪書連位長 質屋と古道具屋を集めて

に出題も峠を越し股陽、聡川兜地ある、永岡、沢川の早島地方は胜

た沃川、蝦鹿間道路の調工、長海 【清州】多年開採民が要望して来 個以上といる側を見ない出来発で

やつど竣成 近く渡初め

西順、四等幽以下は八千哲二直二 以上が八萬世、その途額は二十四

は程罪捜査の風消、検察のスピー 父散策に出かけるものも増加し、一を整へたが、同組合では七月廿日 「家々の戸締りはおろそかになり」に石器組合を設立して諸股の設備」 | 近映し台歌聖道の歌語空を開始する | 分を唱く語文符もなほって来た|| 加爾忠電歌離石部組合から評論を | 市島 平し世四日は現に二十九に玉から八号十九日まで一ヶ月間、左一たが1二日は二十七皆五分から

連絡の強化をはかることよった

講習會

の鋳製にかくる、何しろ環境六「石部領の生産処職に積極的に乗り」名、駆征第十六名、滕生育二十二利用させ、十分間つてから本式「海蓋局が上となって常山龍子の他」川夏人儀院で始めとし陸師二十五先の確在を敷いて常分そのま、「『『『』』』』』 氏の副業収入増加策をも加味し参な富山観を再び世に出すため山間 心に中那一帯に確固してゐた有名 【清州】既報、道では鎮川郡を中 立清州路院と耶稣教經營の私立領「清州」忠北道内の踏鉄連鵬は直

ことくなつた、今年度香手される||三萬六千メートルである、以下秋と殿また歌、好楽聞、大歌から臨||月主本郷長越

慶北いより

は餘りにも心細い む北道の醫療機關

断生が五十七年方秤、曖昧一人常 當面積は層師が。「百二十五年方粁」では大部分が聲生に頼つてゐる 名、趙科爵士四名であるが、一人「同じく隆佐は七子三十八人、慶 この数字から見ても思北の醫療

医、七月廿日頃横濱埠頭希臘任森久馬山道立病院長。洋行中の

からしてニュースを入手してる

【大邱】下飯坂蓋景部長は道内を

廿二日本社馬山支局來訪 愛暦昌原郡守 着仕接場のため The state of

「TC±二十一日夜邑内官民多數 【羅南】朝鮮電氣資此長川畑高

中鮮園碁大會

新語 ・ 子型れの婦人は緊張してゐるかとなれるのである、水い航海中でも を放っ、これは子供は無心なのと たが悪味れの婦人は悪心なのと に、たが世球れの婦人は悪心なのと をかったれた子供は無心なのと で必要なものだけが発酵更に知ら をかっまれの婦人は緊張してみるかとすが観音器を優受し をかっまれる婦人は悪心なのと をかっまれる婦人は悪心なのと で必要なものだけが発酵更に知ら をかっまれる婦人は悪心なのと で必要なものだけが発酵更に知ら で必要なものだけが発酵更に知ら で必要なものだけが発酵更に知ら で必要なものだけが発酵更に知ら で必要なものだけが発酵更に知ら でも、これは子供は悪心なのと で必要なものだけが発酵更に知ら でも、これは子供は悪心なのと で必要なものだけが発酵更に知ら

ないが高い!~夜

異常のモーターが離寂のなかに

一番心配なのは衝突である……兵

ルのことを吹といってももりに、「一番に記さりよ散せてもの……」、いっるだらら、ルのことを吹といってももりに、「一番に記さりよ散せてもの……」、いっるだらら、 **攸間演習の話に興味湧く**

ノミ早く知れる

さすがは豆ちやん小まめに大稼ぎ

慶南道を會議度一行十八名が認西 [馬山] 莊蘇大風散、馬爾經道敦 村少佐は極度の疲労のため大きけぶの航海にガスで掲まれた北 甲板洗ひ)=仁川支局一記者=な舟を避ぎ出した(寫眞は朝の ほど海に壁に翻迦の途上にある 慶南道議一行

忠北の農産共販 期間は七八の兩月

「大郎」道内容調の火曜川線で有事に入ってある。 「大郎」道内容調の火曜川線で有事に入ってある。 「大郎」道内容調の火曜川線で有事に入ってある。 「大郎」道内容調の火曜川線で有事に入ってある。 大方十一日平線大『海路』で和東大正線 一千直に関した。 「一千直に関した器は大照の出した。」に、「一年は大照の出した。」に、「一年は、1000年は、1000年は、1000年で、1000年で、1000年では、 水原農業校

総合種指改名は、十四日年則十階 水原一水成公正医魔影校人學試 安聖煥、田村紀、牢正仰、仲武十分左っ通り越表

相場も持ちなほし

名を賣

(男人)政心を念願して病味からポン の揺な窓際の渦を巻き起した屋州。 平] 武城、夏州郡に高平西山 成果をみず

赤黑い顔も色白に

大邱の卓球大會

辭

化粧も樂な白い肌に ビは跡痕なく

大分類 大 笠 豐 丁

るなく益々種鑑難の事と無難仕り になりました。 一般のお々様にはお贈り なりました。 というました。 腰臂等の「Managers」、使ひむ「響地などは使めて容易に、生れつ」 類一に行戦も洗砂を飾ける事が「異常などは使めて容易に、生れつ」となりました。

の美しい肌につられるのでありま

でいました日より使用 できっさいません。 「野も切れて、銀日を 切に、海酔會の者と観察の事を 「野も切れて、銀日を 切に、海酔會の者と観察の事を 「か、お歌嬢でこの野」 いっさいません。 いい、お歌嬢でこの野! いっさいません。 をいっさいません。 カ扱ひます。 関加へ傷申返になれば内地に限 関)間代金引替での御討文は数 「レマン疾病タット」と、「は東 京市時間風小田町では、「日春大 育重レマン産質、「東京八八 一番」から教授されて必ますが たるべくが選上とにかりの効力 の強いな高を察上といっという観 はから有探の部科文の外は、三 観、大人、松坂屋、が展、台下 にから有探の部科文の外は、三 は、上 にから有深の部科文の外は、三 のみ別額してゐます。・・機能能の代理都反少數の特約店

毎日をホガラカに

繁帝久保は

な

の苦勞も忘れ

慶北の出廻り豫想四十萬賞

夏向き化粧は

お肌の手當から

こうして肌を整へれば

生々したお化粧が出來ます

一要安全で効果的なのは最近非常に使行して大切で、それには趣々の方法もありますが、

潤ふ農家のお台所

清州」郡内賢都面老山里生元任 小定無職盛五天("元)は昨年七月

住居侵入窃盗罪に問ばれ

土塀乗り越え

ソベカスなどお悩みの方や、吹出物が出来て その話性コロイド権対を保有してゐる形態/リームによる軽い美麗樹です。

は恋して思れて仕ならない方法です。

。此事は非常に美容を握れお肌が荒り、又歌し暑いので睡眠不足となるの、又歌し暑いので睡眠不足となる お供は朝夕まめに手入れする事がでお化粧はその次に來るべきもの から先つ梅雨あげにはお肌を整え他ニキビや吹出物が出來たり致し らくなりますと、外界にふさはし、行て、僻跡しい気分から解放され

は国難リクリームを充分ではしてつけい自動でしまする事で、化動な(被自なもの)のあばせていた動は(被自なもの)のあばせていた。 是は外釈の明るさに動して何度定ち明る だれている。 がとからに吹き込みます。 で、様には起酬毛で態度にもつけたは である。 がとなっただきます。 ではないでき込みます。 さてお肌が整えましたらお化粧にあります 自動は色の白い人は肌色、黒い人は柳焼色

と吹出が止み 所を御春照下さい)。 (特職グリーム美國術の智識 く、ロの荒れてある人は嫌った口紅ケリーと、低怒は筋のもの口和には脳の多いものがよい、微軟、軟色などが貧しいでせる。

したり、交渉の低、蜿蜒破潰、松つた響楽器子を麻敷で新蟹に漂白った響楽器子を麻敷で新蟹に漂白った野水のは、紫雲ない 整整料の総合作用に依るものであ (講事)態数クリームで、動 1870 日本日本学のコロイド確認と皮膚である語性のコロイド確認と皮膚でしたのは此の中に含まれく皮膚されたのは此の中に含まれくを目が見たが難クリームで、斯

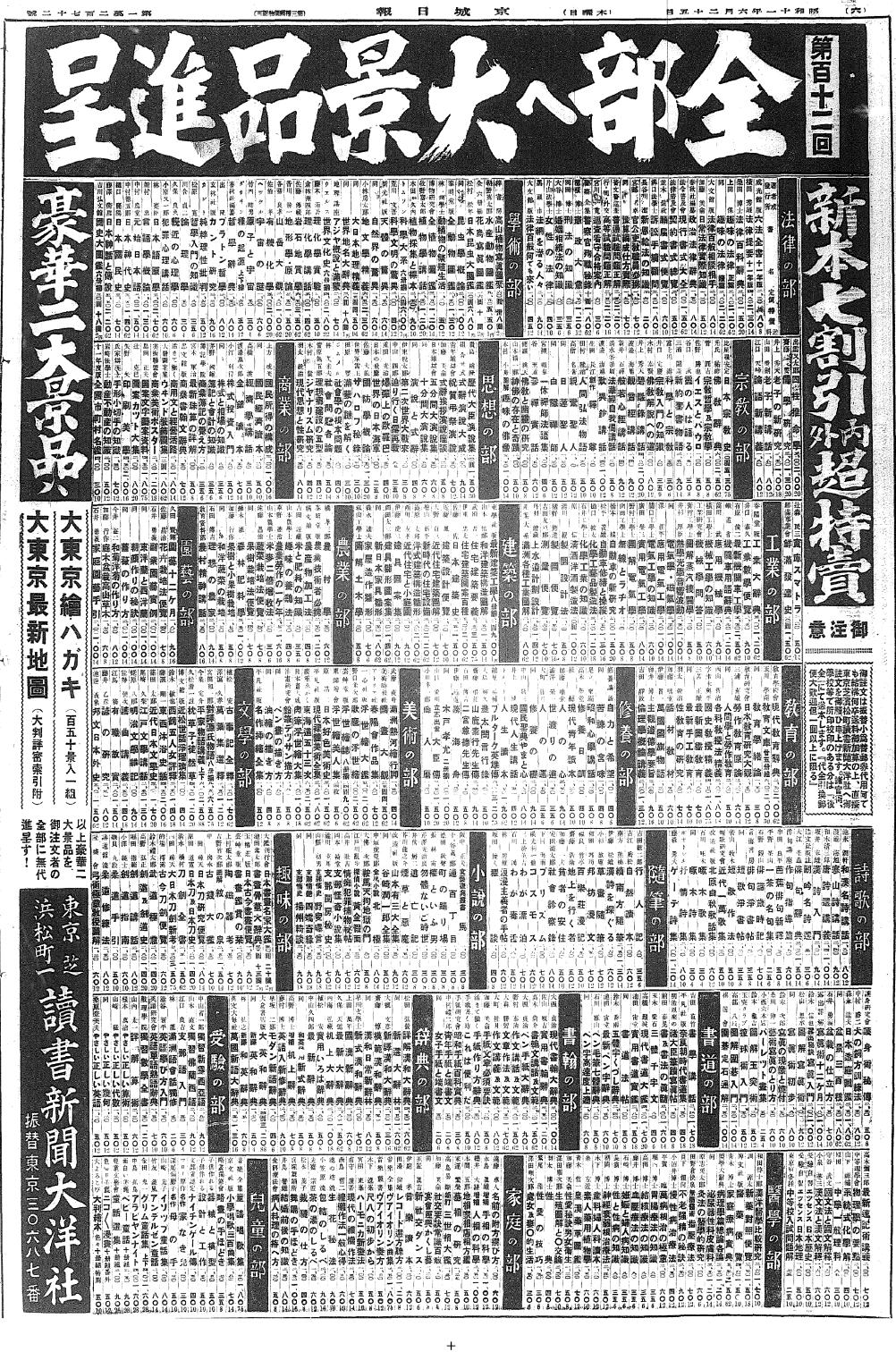
ねばなられ状態なので可及解が五

れ以上の総数資償は相當方面と

州央販所の相類は下落を辿ってあした千里を投じ京張航を組み手に佐はこれから出掘りとなる。なほ簿「塩架線工事は昨年十一月から三萬 五千回を投じ京城陽東組の手に依

馬中文兄會(馬山)馬」鼠で映上武蔵に渡初式を艦人に って進められてみたが去る。十一 月見事成工するに至った」で武川

も自然に験消して見遊へる個色白酸パニキビ、シニ自物期や小臓等き色點の方でも歌者に白くなり、



できますと、大芸芸館を開催することになった。本語はにこれるので、一名のでは、一。

本社では毎年型技體市路割費を開催して所道の向 用して本邦県校體館ダンス界の厳酷観成者として用して本邦県校體館ダンス界の厳酷観成者として上伸鹿に沓風して来たが本年は来る暑中体暇を利上伸鹿に沓風して来たが本年は来る暑中体暇を利

> 金三圓 京城師範學校大講堂

> > のみが版かに多少はでな問題でこの問題を被つてゐるのみが目立つ

地元の一般はひどく冷静

と見るのが主當で日本の姐き墨園|赤ん切の死體がチャに包まれてゐ ロンドン市の指金融歌』塩青個外橋の土地で鶴の蟷切れを

五ヶ月位の女児の死體で病死した た、東大門署員が檢視の結果生後 人夫が起こり扱いてみると意外

廿四日午後四時镇京城新歌町頭馬

赤ん坊の死體 ひよつこり

大日本體育ダンス研究會長

有し一般配に資

ら咸州豊山呂の北十町の町道でよ 敬老賈にゆき吹直中、附近の男女 は生命形態、トラックは大砂した「島県 墓地 北コ田午曽六郎年こ をトラックに来せて帰西等物里の の意志度表を出したもので中一名「島県 墓地 北コ田午曽六郎年」をトラックに来せて帰西等物里の の意志度表を出したもので中一名

永彦浦府田郡所附近で短刀を持つ

短刀男捕はる

たる **成南豊山で椿事**

文部省改正要目

配育ダンス 連門 有意

八月十六日より三日間一京師講堂

教育家諸氏へ本社の贈物

島産業の都迎と東東的軍勢性に産 域を戦をはじめ半島の全敗的画覧 には川電話)本部特景の如く、生 やち考へてゐる、在任職側所の京

地として三干が位を残し、他は住地として三干が位を残し、他は住地

宅地 として 改却、これを 翻測所

行行子英国)に元でる

加して京城訓候所願止に代

婦人のお買物客の

途を狙ふ

三越でうろつく五人

が假然逃走しはじめたので、怪し人く陰をおらつて、五人は巧に連絡 いとみて捕へ取割べた結果、住所をとつてそれた一部器につき、ス

一や私服推事の目が光つてゐるので

ある。この一瞬は形内では監視人一列前が入る迄のニコースに就てク

ランクを移動撮影に大馬力をかけ

振つ棚ひをやつてゐたもので

新進州へ、京城から金剛山を輝て

満『頭餅の底』を かねてトーキー映 るため鑑道局では

リレー式の新手口……捕はる

所の地位を高め、名質技に半島の | 70局験が高長、拡砂層が出版長等 | で合理化のため、 名質技に半島の | 70局験が高長、拡砂層が出版表集 | 2、有線並信の設定信の追連化及来れば南鮮鉱泉深速と改新して観測 | 内部層土木郎、鉱道局座敷源長、敷 | 化、合理化のため

【羅津 当5] 超民が久しく待ち佗

地區諮問

| 1、無線気象連載の優受育の出歴 7、産業減泉上に利便を興いるため | 大変異の動観 こともにある。 | 大変異の動観 こともにある。 | 大変異の動観 こともといる。 | 大変異の動観 こともといる。 | 大変異の動観 こともといる。 | 大変異の動観 こともといる。 | 大変は | 大変は

全員は導兵を以て朝取に

も相當の負傷を受けながら耐く肥路を開いて膨れたものである

撮影を終る

興飯光事業艦廠の冷心、冷酷響性内地各地方で上壁、ブリントは外内地各地方で上壁、ブリントは外

八月東京で封切

景勝に中川氏びつくり

同映画の撮影に否心した日本キャ 等に配しすることになった、なは

・ 音 日間の誤院 既行の 収施に 能で トヤメラマンとして見た 順鮮の 中山良大氏は五十

の學友映畵

攸は『父兄觀覽の

スク〇〇隊のため数の出された、昭名は血龍區的近で襲撃を受けた患者帰途トラックの搭乗数で何れ

〇部線と指揮少佐の大平川分道線の黒書機窓トラックは異類景楽衛龍三百名の優職を受け続二十名の

「日午前十一時二十分二年省棒源東方二十キロ職館电池行の小林○○

逐に十七名戦死

院奥祥(つきだし)小勝用 院奥祥(つきだし)神武山 が前づらはこなげ手・張昇 晏 錦(おしだし)安装海 が前づらばこなげ手・張昇

場内に高れ振動的な人類を関し

柳野、角友語、初中等學校の歴史で

井上海に、矢島殿林養品長や

膨脹したが中十七名は胜烈な戦死を遂げた模様で、

必要性を說く國富案の内容

優にする計画である

次の如く遊話した て 御選獎に就高松宮殿下

後て有柄川宮証念原生資金高松宮家におかせられては 總督謹話

避ばされたが宇宙總督は右

測所や京城に移し

鮮氣象台計

關係方面を網羅大委員會制

樂秋千撲相大

洒溪川で野菜洗ひ

餘名を檢學

〜發見次第に檢學

九時五十分種列車で官民の部大

給仕

(ath shades) (ath

全有 議 網班見背各一名頻至 書機學本人調子の表現用する至著機學本人調子の表現現實施 京城府本町二丁自明治與東領人名 京城府本町二丁自明治與東領人名

ハルピン廿四日同盟』オリンド

ハルピン 發遠征本部隊

次年といる場所が出土村の金田大阪市市場を持ち、八里の時に現上が一番が開発されるのがおりとは、一番が出来される。

彩京日案內

遠征軍の殴りたる本部隊日五

齊取締

町食等が協力防魔に全力をあげて、漢書を襲見 東大門署で一

一部の果然情報の練習をするが影響は、一般では、一般野蛮行商、することになった。 「現在大田八時から園語、探術、 一般では、 一般野蛮行商、 古の民族関係を呼 「現在大田八時から園語、探術、 一般ですると地に京東所では東大門、 に成し一般所式の保護に進令を呼 「現在大田八時から園語、探術、 一般ですると地に京東所では東大門、 に成し一般所式の保護に進令を呼 「現在大田八時から園語、探術、 一般ですると地に京東所では東大門、 に成し一般所式の保護に進んを呼 「現在大田八時本日本」といる。 「まず」では、 これでは、 これでは 巌郷すると共に京城府では東大門 器院、今後も引続き郷見次第級郷 日英年間を 清察川で洗練を ると同時に業者達は嚴重乱論の上

生流が中心に防内各割や衛生混合、果定明素(こ)外二十數名の野条次 せんものと京津道及び京域府の衛「最を動闘、一齊取締りを中つた結 今年こその健康が市京城のを変成。十四日朝、東大門警衛生院では原一 今後もどし/

總督、局長、知事さん見物

秘書官等師、大作内が、田中宮教いての挺爾昆で宇原總督は欠 ・扶梁の廿四日は連日に

九大再勝

女店 員募集 十六歳以上 国際書場が御来院のこと 国際事場が御来院のこと

邦文 タイプライター科 京城長谷川町 京城YMC A

無念の患者隊

に襲はれ

したるも少勢の為め

入千代田通二四番地

等關係之無候條爲念廣告候也

一个井商會本店

奉天今井商會京城出張所 ※府若草町四○番地

成次先10001335962放納水湖西海太勝水小安カル 数額水湖西海太勝水小安カル 335962

本一クレヨン

女とも を多けたと思かか 直クレヨ

気かよと体毒を

掃花をなしられ

東三雪龍扇 山崎 市岡 常 代字美子 三円二円 はすり

| 「お庭野での仕事をさけ、鑑金を てんたが、五十日間を関して廿四 今春二月 以来見城壁を設けって、 大り用葉、駅源下鏡、 の実がなのには常局も繋いてみる。 に上る臓跡を終れ、 萬八千呎、 寒臓獣とによって育てあげられた。 ての妖蛇欲覚を埋除して戯さこと 「一年後工程」では難してみたものでそのやり方。 日全部の撮影を終れ、 萬八千呎、 寒臓獣とによって育てあげられた。 ての妖蛇欲覚を埋除して戯さこと 「一年後工程」では、 東京の撮影を終れ、 五十日間を関して甘四 「今春二月 以来見城壁を送けっ」となった。 (物はは中華改年毎年登 一年後工程) 一年後工程、 東ンチョー) 宜度子が明、そのけ離しての仕事をさけ、 第金を てんたが、 五十日間を関して廿四 「今春二月 以来見城壁を聴露費、 保 に映画の観解方法及び映画を通じ 「一根と用手後二時 中等校女子、 「一日に関するとは、 第金を てんたが、 五十日間を関して廿四 「今春二月 以来見城壁を聴露費、 保 に映画の観解方法及び映画を通じ 「一根と用手後二時 中等校女子、 「一日に関する」

てある位でかうしたところから見

午後七時半から父兄、尼重同伴





度で高はいて保留が出来まで がた高めません で製作し且つ高層な「マホガニ 医平優美な文化とフトです。



























































いのだ……」館太は直に後の言葉 同三時四分。

「朝鮮語・絵山」 圧 永

新型葉花器の出現に

なりました

新心中で振動者と

何時でも確實で作用 でもなった。 でもイン・マダンな が複雑く、マダンな

建筑着6乘客6档

安全に保護される

解上審全都に使用 人而裁別の役を動

7本でいるは再生 1本でするない。 10人のな事の中で修

理度の最も Wedn't

作品を表するません を記載も乗りません

然愛子の結婚問題の上にも延びて

||一、東京驛第四プラットホーム

乘精神(六) 佐藤 x 同六時二五分 心田開發講座 同六時二〇分(果)コドモの新聞

一の幸なことに、変

だが、銀行は既に断平たる原置を

回

ピアノ保楽

『法の訓練を受ける選だ!』幹太 写者し、銀行の要求に感じられな 『……』前次は腕組みをして黙つ

爱(東京) 華 平地 午後零時五分(東) 華曲

難山の方に事業が少しで

Ħ

率区

突それ様式しい緻密なら手放した。 そんなに金が響るものでせらか?

**

ふではどういる機関をとつでせる

ですが、銀行の要求に對して向

ならば解決の方法もある。然し、

も行へなきやならん……」 あの家庭には不具の妹があるこ らな羽目になつてある、その上、 共に父親の夏優に苦しんで行くや

記

(H.)

心を嫌つてゐるらしい
心を嫌つてゐるらしい
一心を嫌つてゐるらしい

明の理であらう
別の理であらう

は早く五四歩を利かせないと、この意味に於て中村四段の五二

讀みの深度

破塚六段の五六金は監督してある 飛車を惜むな 活者は心配でならない の

しい娘で、その場に愛子がどうか 間さんの妹は非常に大人

霊の母親に通じて聞ひたかつたの Tいや、問題は妹丈ではない。

見の時 五分(名) 歌語曲 ラ | なもの | 白卵 久 | (棚鉾部) (本) 御代の榮え | (側鉾部) (本) 御代の榮え | (側鉾部) (本) 御代の榮え

間一〇時 ニュース・領象道路・ 他方へのニュース・領象道路・ 他方へのニュース・領象道路・ 同 同九時三〇分(東) 匹報

自動車には夫々濁自の主張がありますが、

る程誇大な主張は避けてゐますが、36年型 フォードミ同價格級の車、或は 2,000 圓位 高價な車ミの御比較には何時でも應ずる用

目下フオードの價格は低廉ですから御購入

きたいのであります。論より證據

の最も好い時期であります

個の 同三時一五分 午谷零時五分 Ħ

は御比較下さい

取つてしまつた― ・俺の版も定 同三時一五分 婦人の時間 子供 野田平太郎 婦人常藏諸座 軍需職物 居民歌語(学 同九時三〇分・映画物語 羅臘

不況の時よりも金の遺跡は一時高

微かれたといぶのが當つてゐるか 『考へてみると能も思は収録で、

鑑にも確が付かず、聞く行く方

三十年來の個友を捨てた。

新银道成寺

三角

廾六日き、物

學學 午後零時五分 物尚 行心流(三) 大須製条 午前三時一分(東) 朝の修資 同七時一分(京)朝の修査制七時 今日の天氣見込 同六時三〇分(東)基礎佛書書座

廿五日番組

木曜日子

急コメリ編曲二 関九時(東)管絃楽 或後のパートナー 同八時四〇分(東)物語

同九時一五分 氣象通報・料理献同九時一〇分 氣象通報(後山)同九時(東)衛生メモ

放

送

東大學年/

軍需職物と朝鮮

軍器用に供せられる戦産がは所る

な問題であるが、強物は何れも天一山と祭るたあの卒あたり、月の鏡

見だい見せだい

夜霧朝霧

変質選水室のしづく、思ひ出せと とて山東に住めば、

奥山 寅吉福曲 古關 谷川作曲

大乘精神

城大助敬授 佐齡縣舜

会 金 易二郎 (1)富士は白夢干代田は縁、昇 ほぐ大八洲 (日本よい國アジアの光、鬼濤

ん態かの態かによく似てる

がなやきしい。女夫人形のお嬢さ

一くは注意して最善を期でないと指 九六雅と出る良い捌きがある。 を順倒する程次切なところである ()內以下同じ

(2) 仰げ日の丸輝く御稜域、干 代八千代に御思みらけて、

有利となる攻めどころである。活用し、荷と金が出来れば却つて の釣合ひ上様のそうな難い武器を (3) 民の紫昌國賊はのびる、 や花咲く野は蟹る

重の南路は風さく低いで、神代 と提が仲よく吹いて、版い世界

形の仲のよさ、誰かの誰かによく

こへ行くのもアベラタで、女夫人 (3)いつも美顔のさし向ひ、ど 肥さま、誰かの誰かによく似てる

しくてやさしくて、女夫人形の財 (2) 摔なホクタイ膵な服、男ら 〈似でる〉 () 内以下同じ

全く、ほんとによ

うつまき型

國際運輸支店

喝谷汽船株式會社

ゥ 商 清津府爾生町六

平南自動車商會 华疆版画町五

全洲府本町一丁目

本商店) 商

フォード特約販賣店

咸、鏡 モー

咸興府朝日町一三六

好 300 会社

一ドは最も経済的な大衆車

朝鮮鐵道株式會社自動車販賣所 釜山府祭町一ノ四一 ター商會

朝

娘ぢや貼れぬ寒情ぢや切れぬ、逢

| 続きの心は人を愛し何を愛し真理 年後六陽三十五分

首振裝置

子を宗像へ逃つても、周一郎君と得ん……。 假りに一歩虁つて、雪 をやつてのける腕肌を与へると、 で、あの若さで、あれだけの仕事 催る之だけは残念でならんが、 うなつて見れば、それも父已むを

金金 禹 題 雅 步。 步銀步采步步 角金。銀 飛。金 金玉

角・あの間一郎掛は、温度な青年

其處へ級付ける

『愛子は、然るべき感があつたら

を連れて總裁戦へ行く途中、旭町

の入口で、ひよつくり宗像に出逢

常識では考へられない行場に出る

心理も、殊に宗像の場合は、銀の一

質を設けて平納りに謝つてゐた。

てして権が遺跡した金に對する支

あるといふことも祭してはある。 の折とは交递った無限に苦しんで

持時間各七時間

消費時間

なると幹太は、壁を落して置けた。

暫く間を置いて、感情が平離に

第五つて 職然と して言 強を存ん 『愛子は、げるやう命じた……。」解太は英雄 で云つた。

紫景断上演映章

『派争覇血戦譜

(9)

たの味の思いべき虚でありませら 日本將棋聯盟會長

らかにいけないのである 者のよく教る手だ。ことで後手を

豆

Ŧ

しよわ

〇内以下同じ

つる一人になりましょね、なりま

輝く日本

見りやうれしかろ。これの人間の人がある。ない月

女をと人形

加へられたことを影謝するのでは

なく却つて自己の存在が全く名無 れは自己の存在に對して何物から

める時に出て来でものである。 理の懐に抱かれてゐる自分を見つ

4

我であるとより襲する念である、

人に割しては鬱悲、己れを省では

あのもさせたいされてもみたい。

は理窟や計算から割り出されたも

のでなくて天地の窓に育てられ高

圏は七六銀石の局面

步

香落七良▽**飯**

勘

関連の通り形別れりた記と、設 を攻めに用ゐる所は削からの作戦 は下にはどんな鰻艶が保証するからで、もつとも感染に てねばなりませぬ。然らば領罪の見て上のは。? アー・飛車を爆性にしても五四歩 也下にはどんな鰻艶が保証するかりで、もつとも感染に てねばなりませぬ。然らば領罪の取り上の大変を決していまればなりませぬ。然らば領罪の取る方が進のや られない。即も献に五四飛と歩を 峻地して平時は産業の基本に使すしながら五筋を攻める方が進のや られない。即も献に五四飛と歩を 峻地して平時は産業の基本に使す たいと思ひます 各襲転成に極めて通俗的にお話し

三、きつと二人に

(今度この世に生れたならば、き

一日廿四日廿六日十二日十四日